

# 下水道公社だより



しずくちゃん

—下水道 つないで創ろう うつくしま—



すいてきくん

2005年10月号

## 目次

- 『下水道まつり』を終えて
- 『快適生活 下水道フォーラム 2005』を終えて
- 『平成 17 年度下水道排水設備工事責任技術者更新講習会』のご案内
- 『平成 17 年度維持管理研修会』の開催について
- 施設見学感想文のご紹介

## 『下水道まつり』を終えて

先月の9月10日の下水道の日を中心に開催いたしました『下水道まつり』には、各開催場所共に多くの方々にご来場いただき、盛況のうちに無事終了することが出来ました。開催にあたりましてご協力いただいた県、関係市町村及び関係団体の皆様に、紙面を借りて御礼申し上げます。

### 【県北浄化センター】

『伸ばそう下水道』をテーマに、一般の方々へ下水道についてご理解を深めていただくための県北浄化センター「下水道まつり」を9月11日（日）に開催いたしました。

秋雨のあいにくの天候にもかかわらず、開場時間直後から、ご家族連れを中心に約5,000名にのぼる多数の方にご来場いただきました。

会場では、下水道クイズラリーや水質観察コーナーなどを通して「下水道」に触れていただき、流域各市町コーナーやステージイベント・マスのつかみ捕り・各種遊具などで、休日の一日を「下水道施設」の中で楽しく過ごしていただきました。

また、本年は下水道ポスターコンクールに例年になく多数のご応募をいただき、作品展示のスペースを確保するに苦慮するといった準備段階でのうれしい悲鳴の出来事もありました。



### 【県中浄化センター】

県中浄化センターでは、去る9月10日（土）、『環境と下水道』をテーマに下水道まつりを開催し、約4,200人のご来場をいただき大盛況となりました。

会場内には、ミニバックホウの試乗体験・下水の浄化観察などの参加型体験コーナーやステージイベント、遊具等を設け、それぞれ賑わいを見せ、楽しい一時をお過ごしいただきました。また、処理施設を開放しての下水道クイズスタンプラリーや下水道相談コーナーなどを通して、下水道の役割についてもご理解を深めていただきました。

また、昨年引き続きラジオでの生中継をまつり会場より行い、下水道についてのPRを行ったことで、ご来場



いただけなかった方々へも下水道についての関心を持っていただける機会となったものと考えます。

### 【あだたら清流センター】

去る9月3日(土)、めぐりめぐって流れる水循環を意味する『水の廻流』をテーマに、あだたら清流センター「水・環境」フェスティバルを開催いたしました。

当日は初夏を思わせる様な好天となり、昨年を上回る約3,500名の方にご来場いただきました。本年は昨年実施したステージイベントや遊具コーナーなどの他に、地域との連携を一つの目的に、地元で活動している団体による手芸教室・グラウンドゴルフ体験・本格抹茶のサービスコーナーなどを実施し、多くの来場者で賑わいを見せました。

また、微生物観察コーナーでは観察した微生物の様子を撮影出来るようにし、より体験型のイベントとしました。



来場者の方々には、各種イベントを通してあだたら清流センターをより身近に感じていただけたことと思います。

### 【大滝根水環境センター】

昨年供用を開始した大滝根水環境センターでは、2度目の下水道まつりを『くらしと下水道』をテーマに9月18日(日)に開催し、約2,400名の来場者に訪れていただきました。

来場者の方々には、大滝根水環境センターの処理施設を巡るスタンプラリーへの参加やミニバックホウの運転体験、管理棟内の水質観察コーナーや下水道ポスターコンクール作品の展示などをご覧いただくことで、楽しみながら下水道施設へのご理解、下水道事業へのご関心を深めていただきました。

また模擬店やフリーマーケット、各種遊具等も賑わいを見せ、仮設ステージでは「下水道」ポスターコンクール表彰式を始め、地元団体のハーモニカ演奏やライブコンサートなどにより下水道まつりを盛り上げ、終日盛んな拍手や歓声が場内へ響き渡りました。



## 『快適生活 下水道フォーラム 2005』を終えて

去る9月17日(土)に福島県・福島県下水道公社の主催、田村市の共催により、田村市文化センターにて「水環境と下水道」～水環境の再生と下水道の役割について考える～をテーマに『快適生活 下水道フォーラム 2005』を開催いたしました。



挨拶の後、“青葉城恋唄”のヒット曲で知られるさとう宗幸さんによる「杜と

川 人と歌～水が育むふるさとの心～」と題しての講演が行われました。歌を交えてのおしゃべりの中で、清流の維持には身近な水環境に対する意識が大切であることなどをご来場

の方々へ語りかけていただきました。

また、第二部では身近な水環境保全について市内で積極的な取り組みをされている、田村市立春山小学校の皆さんと船引町商工会女性部の皆さんに活動内容の体験発表を行っていただきました。そして、福島高専教授橋本孝一氏よりコメントと水環境保全に寄与する下水道の必要性、その役割の重要性についてお話をいただきました。

最後となりましたが、本フォーラム開催にあたりましてご支援・ご協力をいただきました関係各位に厚く御礼申し上げます。



## 『平成17年度下水道排水設備工事責任技術者更新講習会』のご案内

(財)福島県下水道公社認定による下水道排水設備工事責任技術者登録の有効期間は5年間であるため、登録期間満了後も引き続き登録を受けるときは、技能・技術の維持及び最新技術の習得等を目的とする更新講習を受講し、登録の更新を受けなければなりません。

今回の更新対象者は、平成12年度の認定試験合格者及び同年度の更新講習を受講した更新登録者2,386名の責任技術者が対象となっております。(責任技術者証の登録番号が12-〇〇〇〇)

なお、平成17年度の更新講習会は、下記により開催する予定です。

### 1. 申し込み方法

更新対象の方へ、11月下旬に当公社から「更新講習会受講申込書」及び「責任技術者登録申請書(更新)」を直接送付します。



### 2. 受付期間

12月1日(木)から12月28日(水)(消印有効)まで、「受講申込書」及び「登録申請書(更新)」に必要事項を記入して、当公社へ提出してください。

なお、この期間を過ぎると原則として受講不可となり、従って更新登録をすることができなくなり、資格が失効することとなりますのでご注意ください。

### 3. 開催日程

月 日	対象方部	場 所
2月 7日(火)	県中・県南	郡山市・ビッグパレットふくしま
2月 9日(木)	県 北	福島市・パルセ飯坂
2月15日(水)	相 双	富岡町・富岡町文化交流センター
2月16日(木)	いわき	いわき市・パレスいわや
2月21日(火)	会 津	会津若松市・会津アピオ
2月22日(水)	会 津	会津若松市・会津アピオ
2月24日(金)	県中・県南	郡山市・ビッグパレットふくしま
2月28日(火)	県中・県南	郡山市・ビッグパレットふくしま

## 『平成17年度維持管理研修会』の開催について

下水道の維持管理について、専門的な知識、技術を深めることを目的として、県及び各市町村下水道担当者を対象に福島県土木部下水道グループとの共催により、下記のとおり研修会を開催致しますので、多数ご出席くださるようご案内申し上げます。

1. 日 時：平成17年11月29日(火)

13:00~16:00

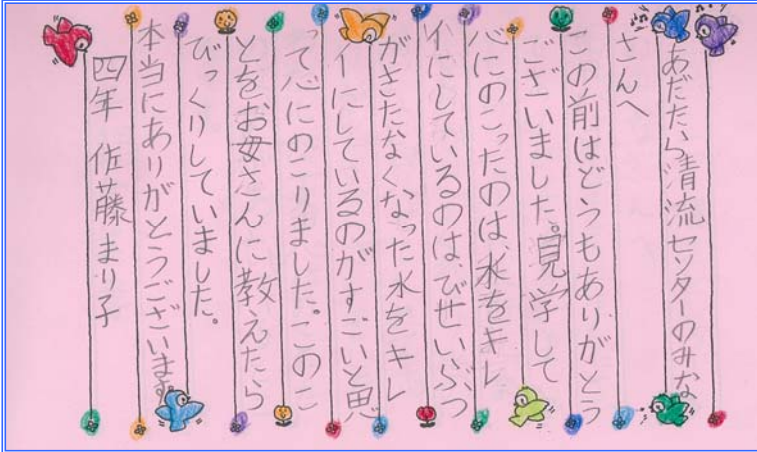
2. 研修会場：郡山市勤労者福祉会館 (郡山市虎丸町7-7)

なお、詳細については別途各市町村下水道担当課宛に開催通知を送付いたします。



## 施設見学感想文のご紹介

当社の4センターでは、学校及び各種団体等の処理場施設見学を受け入れております。



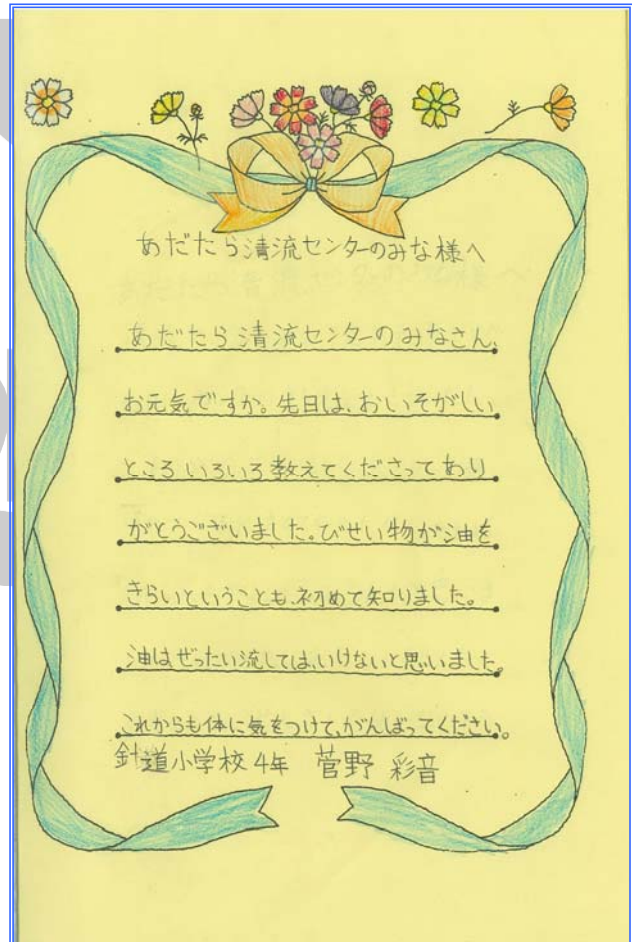
安達町立下川崎小学校より



東和町立針道小学校より



大玉村立玉井小学校からいただきました



### 財団法人 福島県下水道公社

〒960-8103 福島市舟場町2番1号 福島県庁舟場町分館3F

TEL 024-524-3510(代)

FAX 024-524-3513

Homepage: <http://www.fspc.or.jp>

E-mail: [kikakukanri@fspc.or.jp](mailto:kikakukanri@fspc.or.jp)

※本誌の発行については、業務部企画管理課までお問い合わせください。